

田上町

第86号

■平成22年10月22日 発行



議会だより



▲ 歓喜の瞬間【綱引き】(田上中学校運動会)

9月定例会・全員協議会	2~3P
請願・陳情・議会からのお知らせ	4P
一般質問	5~6P
付託案件審査報告	8P
決算審査特別委員会・決算額	9~11P
所管事務調査報告	12~14P
一部事務組合報告	15P
議員活動あれこれ／編集後記	16P



▲ 決算認定の起立採決

平成21年度各会計決算認定 平成22年度一般会計・特別会計補正予算可決

定例会の経過

本会議初日

初めに、町長より13案件が上程され、各常任委員会・特別委員会に付託された。続いて3議員による一般質問が行われた。

〔選挙〕

選挙管理委員会及び補充員

委員

志田 幸男氏

坂上 俊男氏

吉澤 穂氏

鶴巻 洋子氏

補充員

矢部 直一氏

田代 登氏

高橋 正一氏

吉田 勲氏

以上の方々が議長の指名推選で当選しました。

各常任委員会

付託案件審査

9月15日

総務産経常任委員会

● 議第1号 平成22年度一般会計補正予算(第2号)議定について

第1表 歳入

第1表 歳出の内

2款 総務費

6款 農林水産業費

7款 商工費

● 議第3号 同年度水道事業会計補正予算(第2号)議定について

原案可決

9月16日

社会文教常任委員会

● 議第1号 平成22年度一般会計補正予算(第2号)議定について

第1表 歳出の内

3款 民生費

4款 衛生費

10款 教育費

全員協議会

9月24日

● 旧保育所の後利用及び取り扱いについて
旧保育所の4箇所については現状のまま無償譲渡することから、高齢者福祉等の目的で再利用を図る場合は屋根と外壁を改修する等方針変更と旧曾根保育所との整合性を考え、更に検討することにした。



▲ 坂田・湯川1号線(川船地内)



▲ 林道護摩堂線

● 災害対応報告について

9月12日の大雨による町内の被害状況について確認し、その対応について協議した。



▲ 今後の利用について検討(写真は旧保明保育所)

原案可決

● 議第2号 同年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)議定について

※常任委員会付託案件審査の詳細は8ページ。

決算審査特別委員会

付託案件審査

9月17日・21日・22日

● 議第4号 平成21年度田上町一般会計歳入歳出決算認定について

● 議第5号 同年度田上町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

● 議第6号 同年度田上町集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について

● 議第7号 同年度田上町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

● 議第8号 同年度田上町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について

認定

※特別委員会の詳細は9～11ページ。

本会議(最終日)

9月24日

● 各常任委員会に付託された案件は委員長報告の後、採決、すべて原案可決された。

● 決算審査特別委員会に付託された案件は委員長報告の後、採決、すべて認定された。



池井 豊 議員

町長 提案の田上町ファンク
ブの設立は、大いに参考になると
ころであります。これから十分
に参考にしてまいりたいと思いま
す。

町長 田上町ファンの会員登録を
し、町施設の割引、その他の特
典を与えるというものです。信
販会社と提携したり、ネット
行事やサービスなどの情報を定
期的に発信し「田上町に来ても
らう」を促進できると思いま
す。そんな田上町ファンを作る
ことから、交流・定住人口も増
えるし、ふるさと納税にも寄与
することだと思います。

5つの
「田上町活性化
の為の事業案」を
提案します。

町長 温泉つき住宅アイデア
も、これは私の考えにはなかつた
ことでありますので、参考にさせ
ていただきたいと思います。

町長 町民から苗木の提供を求
め、一斉に苗木を植える行事を開
いてはと思います。

町長 プレートでも付けて植
えれば、盗掘も減るのではない
でしょうか？住民参加で「あじ
さいのまち田上」が名実ともに
出来てくると思います。

町長 季節感あふれる田上町
にふさわしいすばらしいご提案
をいただいたものと思っております。

町長 盗掘の被害に遭っており
大変苦慮しております。
提案も参考に、さらに努力
をしてまいりたいと思っております。



▲ 佐藤杯駅伝

町長 最近の佐藤杯駅伝大会は
形骸化しています。そこで、いっ
そうのこと駅伝大会からロード
レース大会にし、かつての集落代
表や一般ランナーで行ってほ
うでしょうか？もともと佐藤秀
三郎先生はマラソンで功績を残
した方だったはずで。

一般質問

請 願

請願番号	件 名	請願者の住所・氏名	審査結果	意見書提出先
請 願 第 3 号	「私立高校生が学費を心配せず学べるように、学費軽減制度の抜本的拡充など私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択に関する請願	新潟市中央区弁天橋通1丁目13番13号 私学会館内 新潟県私学の公費助成をすすめる会 会長 中村 直美	採 択	新潟県知事
請 願 第 4 号	町道上横場東16号線拡幅改良に関する請願	田上町大字横場新田387番地上横場地区 区長 山本 昭一	採 択	請願書を町長に送付
請 願 第 5 号	舗装新設に関する請願書	田上町大字原ヶ崎新田1323番地 本田上自治会長 渡邊 勝衛	採 択	請願書を町長に送付
請 願 第 6 号	歩道新設に関する請願書	田上町大字原ヶ崎新田1323番地 本田上自治会長 渡邊 勝衛	採 択	請願書を町長に送付

陳 情

番 号	件 名	陳 情 者
陳 情 第 2 号	「選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正」に反対を求める意見書提出に関する陳情	陳情代表者 新潟市北区新元島町4000-119 錫村 良章 以下8名

議会からのお知らせ

町政に対する要望等は請願書・陳情書として議会に提出することが出来ます。

○請願書

請願書を提出する際には、1名以上の議員の紹介が必要です。
請願書は、左の書式例を参考に、表題を付け、内容がよくわかるように記入してください。
また、請願者の住所・氏名を記入し押印をしてください。法人による請願は、名称と代表者の氏名を記入し、代表者印を押印してください。
請願書は、議会に提出され、審議されます。

◆請願書の書式例◆

年 月 日

〇〇〇〇に関する請願書

田上町議会議長 様

紹介議員〇〇〇〇
請願代表者
住所
氏名・押印

〔請願趣旨〕

〔請願事項〕

○陳情書

陳情書を提出する際は、議員の紹介は必要ありません。
請願書と同様に住所・氏名を記入し、押印をお願いします。
陳情書は、その写しを議員に配付するのみとなります。

請願書・陳情書の提出について

請願書・陳情書・意見書を提出される場合は、定例会初日の1週間前までに議会事務局に提出してください。
12月定例会初日は、13日の予定です。12月6日までに提出をお願いします。





中野 和美 議員

町長 Hibワクチンは定期予防接種です。近年、大人の流行が問題となつた「麻しん」の予防接種の接種率はどのくらいでしょうか。期限間近でも未接種の人には、どのように対応していますか。

町長 Hibワクチンは定期予防接種です。近年、大人の流行が問題となつた「麻しん」の予防接種の接種率はどのくらいでしょうか。期限間近でも未接種の人には、どのように対応していますか。



町長 NTTは田上局で計740件の仮申し込みがないと受け付けません。全面的に協力して目標突破と、NTTに対しても強く必要性を訴え、できる限りの努力をしたいと考えています。

一般質問



齋藤 勲 議員

五明寺トンネルについて

問 ゴルフ場下の五明寺トンネル工事は長さ200m、工事費は約5億円です。将来は五泉～間瀬線の拡幅工事が不可欠です。バスが対面通行できるように工事は避け、中小河川の改修や福祉の充実を図るべきではありませんか。

町長 周辺の観光の目玉となる所であり、歩道とバスが対面通行できる工事を進めます。今年度の要望金額の全額は認められませんが、次年度に向け要望します。



▲ゴルフ場下の五明寺トンネル

トンネル整備完了後に周辺のインフラ整備を考えます。

交流の町づくり 大綱と空き家バンクで人口増を

問 交流事業は、国際、文化、スポーツ、学校間、自治体…など多岐に及びます。この機会に

町長 「自治基本条例」は、自治体の憲法と言われています。自治体が地方政府と位置づけられる今日、住民、議会、行政が互い協同して町づくりをしていく必要となりました。

田上町も自治基本条例を

「交流大綱」を作り、しっかりとした交流事業の土台を作るべきではありませんか。また町内の空き家を活用して「空き家バンク」の施策で、交流から滞在、移住へと人口の増加が計れませんか。

町長 2000年4月の地方分権一括法で、国と地方の関係が対等協力関係になりました。地方分権時代を迎えましたが、田上町における自治基本条例は総合計画の作成と併せて研究していきます。



▲田上中学校のオータムコンサート、今後は文化交流も大切になる。

予防ワクチンについて

問 子宮頸がんの将来におけるり患・手術等の掛かる医療費を計算したら、ワクチン接種は医療費削減に繋がると言われています。

効果的な時期として10代前半の接種がいわれますが、対象年齢に関係なく希望すれば投与出来たらなら、と考えます。子宮頸がんワクチン又、髄膜炎ワクチン(Hibワクチン)についても考えをお聞かせ下さい。

「麻しん」予防接種の接種率は平成21年度では1期が71・0%、2期が94・8%、3期で88・5%、4期が88・2%です。未接種者へは、毎年12月に葉書でお知らせをしています。

町民の命を守る為に交通安全を町ぐるみで考え、町外の方にも訴えるメッセージやアイデアを町民や子供達から広く募集するなどの取り組みは考えられませんか。

国道403号線の交通安全について

問 8月末現在、前年に比べ、人身事故は7件増加、物損事故は23件増加しています。事故発生率は加茂市との人口割合からみても高く、国道403号線では特に高く、8月には昼間でありながら事故が起きてしまいました。

教育長 生活習慣、学習習慣の確立に向けた取り組みの中に、交通安全の意識啓発も含めて考えたいと思います。町外の方にも危険解消をとりなますと、看板とか目立つ標語等を公募し、危険箇所集中的に立て、注意を促していかなければならないかと考えているところです。

光ファイバーについて

問 光ファイバー推進協議会も出来、商工会の協力もあり、52・53局で始まる加茂局の設置見通しが立ちました。

これから57局で始まる田上局の方々に向け推進活動となりますが、問題なのは、仮申し込みが集まったところで、どの様な設置見込みなのか見えてこないところです。

県内で田上町を含めて2町村が光ファイバー未設置です。田上町は他市町村と地続きでありながら未設置ということは誠に不名誉な事です。

町民の為に強く交渉していく事が必須です。いかがでしょうか。

総務産経常任委員会

《補正予算》

◆議第1号 平成22年度田上町一般会計補正予算(第2号)議定について中

- 第1表 歳入
第1表 歳出の内
2款 総務費
6款 農林水産業費
7款 商工費

説明

歳入歳出それぞれ2千339万円を追加し、予算総額をそれぞれ42億8千293万1千円とするもの。

- 歳入では、14款国庫支出金67万4千円は確定によるもの。
15款県支出金41万円は決定によるもの。
17款寄付金50万円は交通安全対策にと匿名寄附。
19款繰越金2千114万4千円は不足分を補填するもの。
20款諸収入3万7千円は農

社会文教常任委員会

《補正予算》

◆議第1号 平成22年度田上町一般会計補正予算(第2号)の議定について中

第1表歳出の内

3款 民生費

社会福祉費で11万円、老人福祉費で24万6千円、障害者福祉費503万5千円、母子福祉費で62万3千円はひとり親家庭等の医療費助成事業等で、平成21年度補助金や助成金の額の確定により国や県に返還するものです。

4款 衛生費

保健衛生費81万円、予防費103万9千円は平成21年度の額の確定により県などに返還するものです。なお、町が補

10款 教育費

助した新型インフルエンザの接種者は271名でした。
学校管理費149万円は浄化槽管理委託料(過年度分)125万8千円、武道場竣工式に16万9千円が主に要する補正です。
社会教育総務費の360万4千円は、主に原ヶ崎交流センターに新たに要する経費です。
管理人の報酬やグラントピアノ(約316万円)を購入するものです。

◆議第2号 平成22年度田上町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)議定について

一般管理費87万8千円は、レセプト審査に関するシステム改修に要する補正です。
諸支出金1千780万8千円は、償還金利子や割引料に支出するものです。

いずれも原案可決

委員長 斎藤 勲

委員長 泉田 壽一

決算審査特別委員会



池井委員長

渡邊副委員長

常任委員会付託案件審査報告

本委員会に付託された議案は、平成21年度の一般会計および特別会計の10議案でした。

審査は3日間にわたって行われました。

平成21年度は国レベルでは総選挙が行われ政権交代がなされるという年でした。また、米国リーマンショックに端を発する世界経済の危機的状况に見舞われ、日本国内でも、特に地方が影響を受けた年でした。そんな中、政府の経済政策により、田上町においても財政面で大きな恩恵を受けた予算執行の年でした。

そのような背景の中、幼児園建設等の事業が行われ、田上町で初の指定管理者制度導入など新規事業も行われ、今までにない前年比で歳入8億円、歳出で10億円を上回る決算でした。

決算審査では58件の活発な質疑がおこなわれ4件の総括質疑が行われました。

決算審査特別委員会の討論及び採決の結果、議第7号平成21年度田上町国民健康保険特別会計においては国保税に關し反対討論があつたものの賛成多数で認定。

議第4号から議第13号まで付託された全議案を認定いたしました。

最後に21年度は国レベルでの緊急経済対策や交付税措置が行われるなどの理由により、追加事業の策定に追われる感がありました。それにより繰越した事業も多くあります。どんな状況でも田上町の進むべき方向を見失わず「よいまちづくり」が行われることを願って委員会報告といたします。

委員長 池井 豊

町長への総括質疑

質疑件数 4件

◎75歳以上の人間ドック補助制度について

問 子供には医療補助等、国保加入者には人間ドックを受診する為の補助金制度があります。後期高齢者75歳以上の人には人間ドックの補助金制度がありません。
当町として補助をする考えはありませんか。

答 県内広域連合に加盟している6市1町1村では、上限枠1万円以内の補助をしている状況です。今まで町に要望を頂いておりません。現在74歳までの健康診断の中でエコー検査を実施しておりますが、これは人間ドックに近い診察といわれ、その為と思われると思います。平成23年度の予算には十分精査、検討したいと思っております。

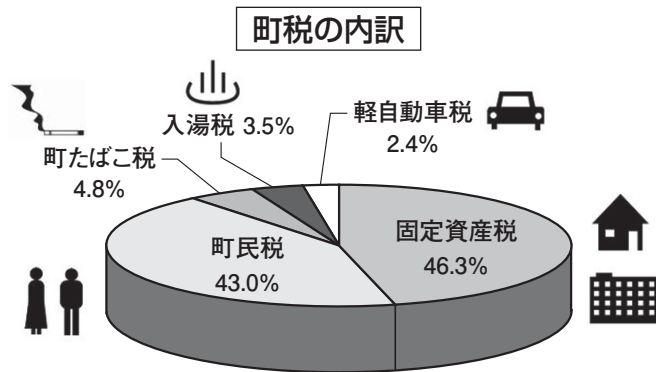
平成21年度田上町一般会計歳入歳出決算額

歳入 52億 3,912万9千円 - 歳出 50億6,170万4千円 = 差引金額 1億7,742万5千円

(町民一人当たりの金額は、平成22年3月31日現在の人口12,999人で計算しています。)

科 目	決算額	前年度決算との比較	町民一人当たり(円)
1 町 税	1,174,234	△56,663	90,332
2 地 方 譲 与 税	87,161	△6,129	6,705
3 利 子 割 交 付 金	5,526	△1,091	425
4 配 当 割 交 付 金	1,522	△315	117
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	636	120	48
6 地 方 消 費 税 交 付 金	101,113	4,983	7,778
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	24,402	△1,449	1,877
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	22,461	△12,235	1,727
9 地 方 特 例 交 付 金	17,520	2,013	1,347
10 地 方 交 付 金	1,521,481	△24,483	117,046
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,124	△8	163
12 分 担 金 及 び 負 担 金	89,700	△7,263	6,900
13 使 用 料 及 び 手 数 料	98,652	△14,729	7,589
14 国 庫 支 出 金	365,428	32,407	28,112
15 県 支 出 金	216,841	20,526	16,681
16 財 産 収 入	5,899	△5,177	453
17 寄 附 金	1,315	△955	101
18 繰 入 金	143,989	104,372	11,076
19 繰 越 金	365,782	254,751	28,139
20 諸 収 入	275,738	35,654	21,212
21 町 債	717,605	493,650	55,204
歳入合計	5,239,129	817,979	403,032

※決算額は、前年度と比べて8億1,797万9千円(18.5%)の増額。



科 目	決算額	前年度決算との比較	町民一人当たり(円)
1 議 会 費	70,851	413	5,450
2 総 務 費	729,723	228,586	56,136
3 民 生 費	1,730,538	696,829	133,128
4 衛 生 費	324,233	△2,491	24,942
5 労 働 費	22,717	12,466	1,747
6 農 林 水 産 業 費	242,997	4,678	18,693
7 商 工 費	361,940	11,057	27,843
8 土 木 費	364,322	△57,153	28,026
9 消 防 費	193,382	2,091	14,876
10 教 育 費	488,564	143,748	37,584
11 公 債 費	532,437	△31,851	40,959
12 災 害 復 旧 費	0	△2,037	0
歳出合計	5,061,704	1,006,336	389,384

※決算額は、前年度と比べて10億633万6千円(24.8%)の増額。

◎湯つ多里館に指定管理者制度を導入する考えについて

問 決算報告で指定管理者制度を導入しているYOU・遊ランド、椿寿荘の入場者数は増えていますが、導入をしていない湯つ多里館は、毎年入館者が減少し、歯止めがきかない状況と報告されました。管理運営の難しさはありますが、指定管理者制度導入の検討、時期等、どの様に考えているのか、お聞かせ下さい。

答 財政再建当初はいずれ移行したいとの考えで、赤字になつてからでは遅い、黒字の内に移行して行くのが良いと思つていました。しかしこの2つの指定管理者を見ると、施設運営の状況を精査する必要があると思つています。指定管理者契約は5ヶ年ですので、今後十分に見極めてから議会に相談して行きたいと思つております。

◎指定管理者制度導入の1年目の評価について

問 平成21年度は指定管理者制度導入のはじめの年でしたが、その評価をどの様に捉えているのか、財政への寄与・来場者の増・また町民の利用度などをお尋ねします。

答 交流の町づくりの役割を果たして頂いたと思つております。YOU・遊ランドは、近隣の幼稚園はじめ企業などへの営業活動を積極的に取組んで頂きました。当初は整備が行き届いておらず、かなりの人員導入で整備されました。椿寿荘もイベントの企画・入場券の販売など積極的に活動され「初めて椿寿荘に入りました」という声も聞いております。町でも施設の維持修繕に十分対応したいと思つております。



▲特別委員会の様子



▲YOU・遊ランド



▲椿寿荘



▲湯つ多里館

◎地区公民館活動助成関連について

問 地区公民館活動が地区活動とコミュニティ活動が入り混じり区別が出来なくなっています。

答 地区公民館活動助成の形で教育予算に盛り込むのではなく、町民活動助成として羽生田総区のような活動地区範囲を広げ、会計も使い易くなるような形で支援をしてはいかがでしょうか。

問 地区の公民館活動に補助している自治体はあまり無いと聞いております。田上町は良い事例ではないかと考えております。もう少し大きな枠組のコミュニティ活動でという事と思つていますが、現状でやって行きたいという事も聞いております。

平成21年度田上町特別会計の歳入歳出決算額

区 分	歳 入	歳 出	差引額
下 水 道 事 業	427,136	423,435	3,701
集 落 排 水 事 業	74,622	72,858	1,764
国 民 健 康 保 険	1,292,855	1,210,998	81,857
老 人 保 健	6,144	5,480	664
後 期 高 齢 者 医 療	102,597	100,002	2,595
訪 問 看 護 事 業	43,743	33,623	10,120

区 分	歳 入	歳 出	差引額
土 地 取 得 事 業	93,666	93,666	0
介 護 保 険	892,925	857,173	35,752
水 道 事 業 会 計	収益的収入	収益的支出	
	245,135	224,236	20,899
	資本的収入	資本的支出	
0	65,659	△65,659	

総務産経

- ◆期日 平成22年8月12日
- ◆案件 他市町村の工業団地及宅地分譲の取り組みについて

- ◆視察先
 - 長岡市(長岡ニュータウン譲の工業団地と宅地分譲)
 - 出雲崎町(宅地分譲)
 - 弥彦村(宅地分譲)

本田上工業団地は町の最重要課題であり、具体的な方策もなく今日まで経過してきた。その状況下で、町長は4期目の所信としてプロジェクトチームを立ち上げて、本気で取り組む決意を表明された。

当委員会も執行と共に調査研究を重ねる必要性を重視し、町長、副町長、プロジェクトチームを同行して調査を行った。



今後の最重要課題

弥彦村

弥彦村は人口減少対策と税財源の確保を基本として総面積2.45ha余で総事業費は5億81万5千円(国庫補助金まわす)交付金1億1千400万円を含む)で平成19年度に着手した。平成21年度にハウスメーカーとの提携も活用し、全82区画売り出しをしたが当日完売、全契約を締結することが出来た。購入者の83%が他市町村よりの移住の為に約2千万円程の税収増になっている。人口は平成22年1月に最多記録を更新している。

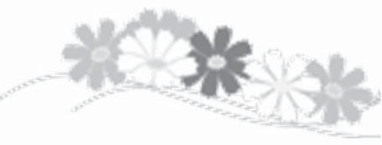


弥彦村にて

質疑

- Q 不動産業者でも売れないのが自治体でなぜ完売できるのか?
- A 自治体だから完売できる。自治体は利益団体ではない。
- Q 事業計画に際して執行と議会の対立を如何に合意出来たか?
- A 執行の熱意を理解して頂く事に労力を惜しまない事と政治生命を賭ける強い意志が議会の同意も図れる。

委員長 泉田 壽一



長岡市

長岡ニュータウンは昭和49年度(田中角栄総理の時代)に予算採択されて現在も進行している事業である。総面積は約440haで住宅用地約60ha、産業用地約80ha、誘致施設用地約70ha、公共施設用地約230ha、造成事業費は430億円と規模の大きさに驚愕したのが実態であった。



長岡市にて

出雲崎町

出雲崎町は人口減少対策と財源確保の為に竹下内閣のふるさと創生基金1億円を原資に平成元年より事業を開始した。平成3年1月より宅地分譲を開始後、今日まで6回行っているが全て完売している。宅地造成には政策投資として一般会計より、道路、公園の整備費、特別会計より上下水道の整備費を支出している。その為に分譲価格を安く抑えることが出来る。



▲出雲崎町にて

社会文教

- ◆期日 平成22年8月25・26日
- ◆視察先及び研修内容
 - ①長野県山ノ内町 「森の音楽堂」
 - ②群馬県草津町
 - ③長野県茅野市 「諏訪中央病院」

森の音楽堂

奥志賀高原ホテルの敷地内にあり、音楽専門のホールです。椅子席は持ち運びで180席です。材料は殆どが米マツを使用し、建設費は約3億円です。

ホール建設には、小澤征爾氏が避暑やスキーに訪れ、やがて子供たちに音楽を教えるようになったことが契機でした。

国際的な指揮者と子供たち、それを支える保護者や地元民との交流を垣間見ることができました。



▲森の音楽堂



①音楽の森コンサートホールは平成3年に建設され、建設費は約22億円で、形は舟形のような六角形です。客席は600席の固定式で、コンサート中心の建物です。毎年8月には「国際音楽アカデミー」が2週間に渡って開かれており、今年は31回目です。

一部事務組合等の報告

三条地域水道用水供給企業団

第2回定例会

◆期日 平成22年7月26日

◆場所 企業団事務所

○議長選挙

三条市 佐藤 和雄 議員

○平成21年度水道用水供給事業決算認定

(収益的)

収入 11億4千841万9千831円

支出 10億820万8千円

質疑

Q 水道料金を値上げする予定はあるか?

A 現状では値上げの予定はない。



②草津町は「景観条例」を作っており、古き良き物が近代化と調和できるような施策が見られました。

旅館などの廃湯は道路に敷設した管で冬の融雪対策に、湯を冷ますために暖かくなった水は各家庭に有料で配湯しています。スポーツ・文化・環境・景観など、様々な点で町作りに努力していることを認識しました。



▲草津町役場前にて



▲諏訪中央病院

諏訪中央病院

諏訪中央病院は茅野市、諏訪市、原村による組合立の二次医療の病院です。

ベッド数は療養型を含めて362床、医師数は研修医を含めて74名です。スタッフは他の病院に比べて1.5倍ということで、それだけ行き届いた医療ができるということでした。

医師や職員の給与は公務員に準じていますが、県内で最低

という説明でした。しかし、誰も退職したがないということでも

このことはトップの地域医療に対する明確な視点・理論、指導力、スタッフの医療に対する強い思いと日常の研鑽があることが強く伝わってきました。

救命救急の態勢があり、常に最新の医療技術を導入するように図っています。

病院を中心に看護師養成機関、老健施設、緩和ケア病棟などがあり、理想的な医療環境となっています。

加茂病院も二次医療機関です。今後の充実のために大変参考になる視察でした。

委員長 斎藤 勲



(資本的)

収入 11億2千295万円

支出 16億8千173万9千608円

企業団議員 吉田 昭一

坪谷 久雄

池井 豊

新潟県後期高齢者医療広域連合

8月定例会

◆期日 平成22年8月30日

◆場所 新潟県自治会館

○議案第11号・12号は、地方公務員法が改正されたことによる専決処分です。職員の勤務時間、休暇、育児休業が地方公務員に準ずることになります。

原案承認

○議案第13号は平成21年度の一般会計決算の認定です。

歳入決算額は33億6千433万円、歳出決算額は33億1千69万円、差引額は5千364万円です。

5千364万円は平成22年度に繰り越し、共通経費負担金の減額に処理します。

原案認定

○議案第14号は平成21年度の特別会計決算の認定です。

歳入決算額は2千394億4千108万円、歳出決算額は2千292億191万円、差引額は102億3千917万円です。

その内の平成22年度で国庫に73億7千万円を返納するなど、の処理をし、実質の繰越額は約28億円です。

原案認定



組合議会議員 斎藤 勲

原案可決

○議案第15号は平成22年度の特別会計補正予算(第1号)についてです。

74億2千336万円を追加して、歳入・歳出を2千407億3千156万円にするものです。

平成21年度の実績に基づき、各種負担金の精算のために国庫や各市町村に返還するものです。

竹の友幼稚園運動会

9月26日に統合後はじめての運動会が開催されました。

子どもたちは元気いっぱいでした。



議員の活動あれこれ

今回は社会文教常任委員会視察と町村議会議員研修の様子をお知らせします。

社会文教常任委員会視察 13・14ページもご覧ください。

- 目的 1.平成26年度建設予定の文化的施設に向けての視察
2.地域医療充実の為、一部事務組合立の二次医療機関を視察

群馬県草津町

「音楽の森コンサートホール」を見学。気さくに音楽を楽しむ。多くのボランティアと支援組織がある。
人口の90%が何らかの形で温泉に関わっている。
温泉の有効利用。おもてなしの心。

長野県茅野市

「諏訪中央病院」を視察。
自前で医師確保。自治体からの財政的な支援は殆どなし。
「お産という揺りかごから終末医療まで」
【写真】病室は、窓側に面している。ウッドデッキの庭があり、患者の癒しの場となっている。



長野県山ノ内町

小澤征爾氏のアドバイスを受けて建設した「森の音楽堂」を見学。
木材が主体のホールは音響効果が抜群。結婚式も可能。

町村議会議員研修

8月31日の研修時点では慶応義塾大学の教授で、現在の総務大臣とられました片山善博氏と読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏を講師に研修しました。

- 片山氏は鳥取県知事の経験から、地方議会に期待する議会の役割と責任を、注目される事例から問題提起し、議会はどう対応すべきか講義されました。



- 橋本氏は「今の政治に欠けているのは『心』ではないか。『心』を尽くした政治であって欲しい」と切々と訴えていらっしゃいました。

お知らせ

議会を傍聴してみませんか。
次の定例会は、12月です。
12月13日(月)からの予定です。

編集後記

今、菅内閣はさつそく正念場を迎えたようです。

経済問題・国際問題と国内だけでなく問題は山積みです。

新しい政権の動向は田上町にも影響してきています。

私たち地方議会は地元の為に尽力する事が優先されます。そして、地方の声を中央に届ける事も重要と考えています。

私たちが国へ挙げる意見書の一つひとつが国会で論議され、地方の声として大切に取り上げてもらえる様に願い、心込めて意見書を提出しています。

(中野 記)

委員長 渡邊 正策
副委員長 中野 和美
委員 塚野 二三
委員 斎藤 勲
委員 泉田 壽一
委員 川口 與志郎